

まなび



発行者
長岡中央総合病院
看護部長室

2020年5月25日発行
令和2年度 第2号

さわやかな風が吹き渡る季節となりました。勤務外ではしっかりリフレッシュし、看護や学習に集中していきましょう！ 院内外での研修は制限されていますが工夫してできることを増やしていきたいと思います。また、自主的に学び、臨床現場で活かしてほしいと思います。「**学ぶとは、行動が変わること**」と言われています。そのため、得た知識を行動に移していきましょう！



5月の新人研修の様子



5月7日
看護記録／クリニカルパス/
重症度医療・看護必要度



5月9日 BLS研修



「組成ガイドライン
2015」の医療者BLS
アルゴリズムに沿っ
た知識と技術の習得
を目指します。



5月19日 新人1ヶ月フォローアップ研修
～笑顔で明るく一歩ずつ～
1ヶ月を振り返り、あせらずに進んで行こう！



入職してからの1ヶ月を
振り返り、嬉しかったこと・
悩みや不安・ストレスに

感じていることなどを付箋に書いて持ち寄りました。
無力感や先輩看護師に対して申し訳ない気持ちなど自分一人が悩んでいるのではなく、同期も同じように感じていることに気がきました。始めはネガティブな意見が多く聞かれました。しかし、患者さんからの感謝の言葉や、先輩から認められた言葉を力に変え、ポジティブな考えに切り替えることができました。身近な目標を決め、一つずつクリアして自信に繋げていけるとと思います。これからも落ち込むこともあると思いますが、あせらずに一歩ずつ進んでいきましょう。



看護部の理念

私だったら、私の家族だったら
どんな看護を受けたいかを
考えて看護を提供する

学ぶこと(研修を受けること)は、
私達が受けたい看護に
どの様に結びつくのかを考え
ていきましょう！

ナイチンゲール生誕200年 ～看護は世紀を超えて進化する～

看護の日のイベントは中止になりましたが、
ナースキャップをつけ、初心を思い返しました。



看護の心をみんなの心に
5月12日は
看護の日

長岡市のシンボルでもある長生橋が青くライトアップされています。新型コロナウイルスと闘う医療関係者に感謝の思いを伝えようと、国内外で行われている取り組みを参考に「長生橋を愛する会」が実施しています。

また、多くの法人・団体・個人の方から医療物資やお菓子、応援のお手紙をいただいています。病院の理念「地域の中核病院として 皆様の健康を守る為 良質で心温まる医療を提供し 予防・保健・福祉活動を積極的に推進いたします」に基づいた医療を評価され、地域に認められていることを感じます。

医療従事者である私達を含め、地域を守るためにCOVID-19の第2波、第3波に備えていきましょう。



ブルーにライトアップされた長生橋